

## 平成16年度 第2回 経営協議会議事要旨

日 時 平成16年5月20日(木) 午後1時30分  
場 所 鳥取県立県民文化会館 第3会議室  
出席者 内田 照子, 児嶋 祥悟, 長谷川善一, 茂里 一紘, 吉岡 秀樹,  
道上学長, 三宅理事, 安藤理事, 平井理事, 中村副学長, 石部病院長の  
各委員  
欠席者 片山 善博  
陪席者 林監事

議事に先立ち, 前回会議の議事要旨が確認された。

### 議 事

1. 平成16年度国立大学法人鳥取大学年度計画(案)について  
学長から, 年度計画(案)について審議願いたい旨の発言があり, 次のとおり説明があった。
  - ① 中期目標・中期計画は, 前回の協議会での意見を踏まえ, 役員会の審議を経て, 文部科学省へ提出している。
  - ② 5月11日に文部科学省の国立大学法人評価委員会が開催され, 中期目標の原案が了承されて, 現在は財務省との協議が行われているところである。
  - ③ 来週には, 文部科学省から中期目標が示されるので, 直ちに大学から中期計画の認可申請を行い, 文部科学省の認可を得ることとなる。
  - ④ 中期計画の認可後, 遅滞なく年度計画を文部科学省に届け出るとともに, 公表する必要がある。引き続き, 中村副学長から, 年度計画(案)の内容について, 財務課長から, 予算, 収支計画及び資金計画について, 資料1及び議案1に基づき説明の後, 審議結果, 承認した。  
なお, 主な意見は, 以下のとおりであった。
  - ① 年度計画の内容が, 平成16年度に完了するものと, 何年かかけて行うものがあるようなので, 実施時期を明記したほうがわかり易い。
  - ② 実施項目に優先順位等のランク付けを行った方がいい。
  - ③ 書いてある字句を読んでも, 理解できないし, イメージがわからない。  
総花式で公約的な表現であり, もう少し血肉を付けた表現にしてほしい。

学長から、中期計画期間中の予算推計を説明したい旨発言があり、財務課長から、資料2に基づき説明があり、次のような意見があった。

- ① 業務の効率化を考える必要もあるが、以前に鳥大が開発したキッチン・キットサンの研究のように、特許を取れるものもあるので、その辺りの活用を検討してはどうか。
- ② 特許収入について、研究者への還元を考えて欲しい。
- ③ 今年はこれだけ儲けます、のみではダメで、大学として人材育成、研究実績の向上を考えて欲しい。そうすることで、共同研究、受託研究等が増えてくる。
- ④ インターンシップについて、学生の意識と企業の求めるものが違うことがあるので、成果をまとめて欲しい。また、学生の自覚を促すとともに、インターンシップを必須とする取扱い等を考えて欲しい。

閉会 午後2時50分